

大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻 教員公募要項

1. 所属 大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻
2. 職名 助教
3. 人員 1名
4. 条件
 - (1) 専攻分野 フランス文化・歴史・社会学
 - (2) 最終学歴 採用の時点で博士の学位を有する者、又はそれと同等の研究業績を有する者
 - (3) その他
 - ・フランス文化・歴史・社会学を専攻し、当該分野に関する優れた研究業績があること。
 - ・優れたフランス語運用能力を有すること。
 - ・大学においてフランス語またはフランス文化・歴史・社会に関する授業を担当した経験を有すること。
 - ・言語文化研究科、外国語学部及び全学共通教育科目の授業を担当すること。
 - ・言語文化研究科及び外国語学部の管理運営に関する業務に従事すること。
 - ・日本語を母語としない方の場合、担当する授業及び管理運営に関わる業務をすべて日本語で支障なく行えること。
5. 採用の時期 平成27年4月1日の予定
6. 任期 3年（再任することがある。ただし、1回限りで2年とする。）
7. 給与等 本学任期付教職員就業規則による。（ただし、平成27年4月1日以降の採用について、年俸制（退職手当を支給せず、業績変動賞与を支給する制度）を導入することについて検討を進めており、本件公募採用についてもこれを適用することになる可能性がありますので、あらかじめご承知置き願います。）
8. 応募期限 平成26年10月15日（必着）
9. 提出書類
 - (1) 履歴書（所定様式）
 - (2) 研究業績目録（所定様式）
 - (3) 主要業績（翻訳・教科書は除く）5点以内。各2部ずつ。（抜粋又はコピーも可。公刊されたものに限る。）フランス語での論文には1,000字程度の日本語要約を付すこと。フランス語での博士論文には、6,000～8,000字程度の日本語要約を付すこと。
 - (4) 採用後の教育に対する抱負及び研究計画書5部（1,000～2,000字程度、任意様式、日本語で執筆）
 - (5) 推薦状1通。
 - (6) 日本語を母語としない方で、日本語能力の検定試験の結果など日本語力を証明する書類などをお持ちの方は提出して下さい。（コピー可。1部）
 - ・なお、上記（1）及び（2）の所定様式は、下記事務担当のメールアドレスへ請求いただければ、電子ファイルでお送りします。また、郵送を希望の場合は、140円切手を貼付した角2サイズの返信用封筒（A4判が収納できる大きさ）を同封の上、「公募様式希望」と明記した封書にて、下記事務担当までご請求ください。
 - ・提出書類は原則として返却しません。返却を希望する場合には住所、氏名を記入し、必要な切手を貼付した返却用封筒を同封してください。

1 0. 書類提出方法

封筒の表に「フランス語教員公募」と朱書し，簡易書留郵便にて送付すること。

－宛先－

〒562-8558 箕面市栗生間谷東8-1-1

大阪大学大学院言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室専門職員中尾宛

1 1. 選考方法等

- ・選考委員会が提出書類に基づき審査・選考の後，必要に応じ面接を行う。
（面接に伴う旅費等の経費は応募者負担）
- ・合同専攻会議（教授会）で審議を行い，採用を決定する。
- ・結果については，確定次第通知する。

1 2. 事務担当 箕面事務室専門職員中尾（大阪大学箕面キャンパス）

電話：072-730-5103

メールアドレス：nakao-h@office.osaka-u.ac.jp